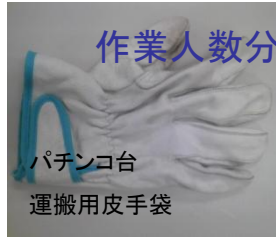
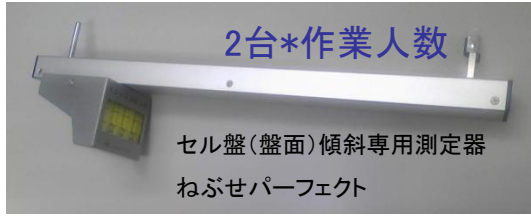
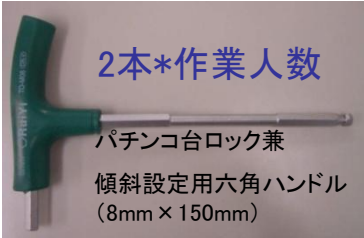
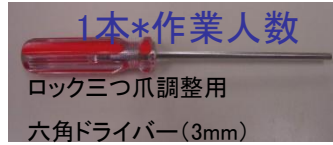


どんぴしゃ® パーフェクトVer.3、使用手順書(表面)

作業開始前の準備



各々の器具とこの手順書を準備して下さい。



台取付の準備

ランプ板を開け、ロック及び傾斜設定機構を露出させる(写真-1は、斜め上から島内部を撮影)。

※調整孔の種類(写真-2) 中央部の調整孔①がパチンコ台のロック。左右の調整孔②が遊技台向かって左側の傾斜設定孔、③が右側の傾斜設定孔。

写真-1

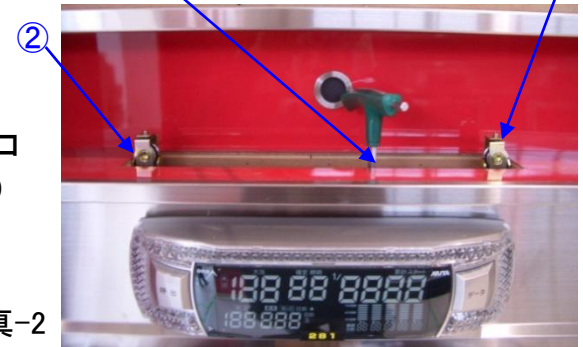
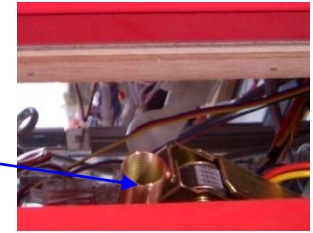


写真-2

パチンコ台の設置

①パチンコ台を島の左側(サンド側)に寄せ、上部シャフト(写真-3)/下部ストッパー(写真-4)に触れるまで押し込む。次に、島内部蛇腹カバーを左手で確認し、蛇腹カバー内に六角ハンドルを挿入する。その後、時計回りに回し、パチンコ台の固定を行う(写真-5)。

利き手ではない腕でロック出来ない場合、三つ爪の調整が必要(写真-6)。

京楽産業の遊技台を設置する場合は、京楽アダプターの設置が必要(写真-7)。

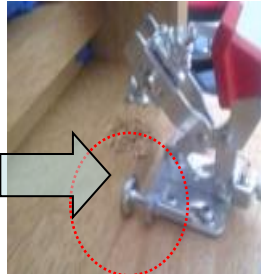


写真-4

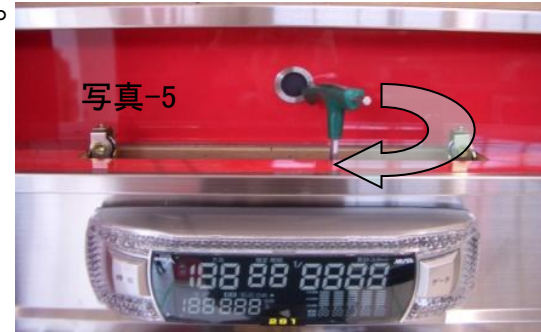


写真-5

※京楽産業様パチンコ台の設置方法

京楽用アダプターを時計回り方向へ回し、シャフト先端部に捻じ込む。尚、BIGサイズ枠用アダプター(15mm)は、赤色となります。

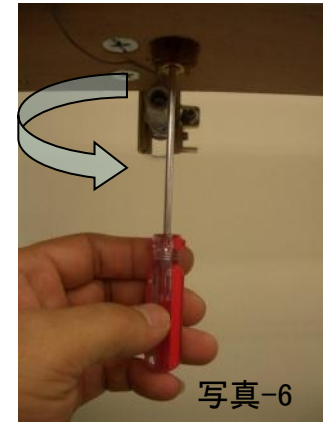


写真-6

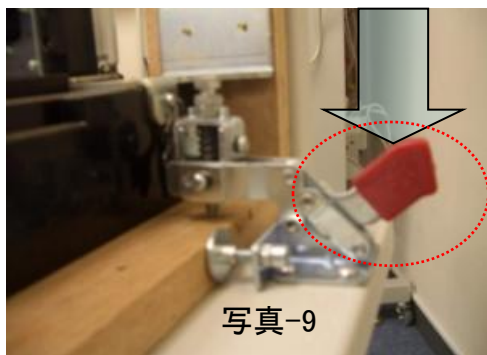
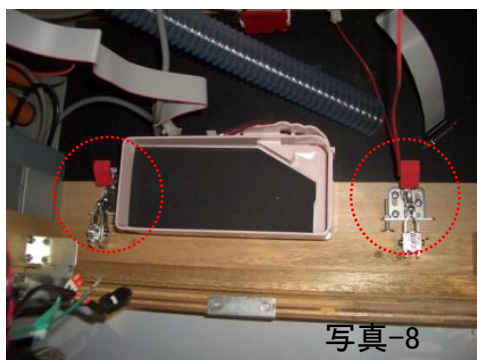
※三つ爪の調整方法 下部から見て時計回りに回すと、三つ爪が振じ込まれます。ロックが固い場合は、時計回りにお回し下さい。



写真-7

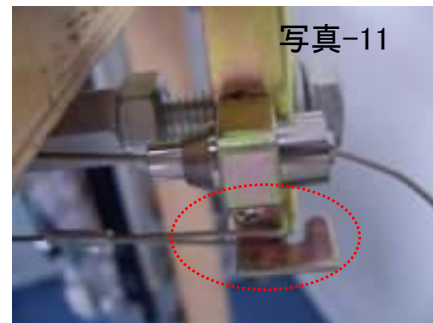
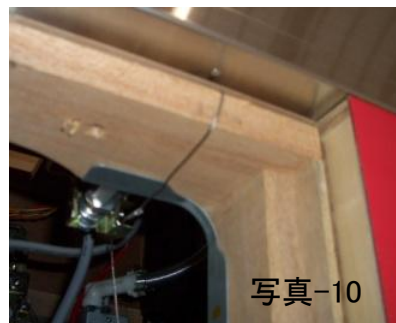
パチンコ台の 設置(続き)

②パチンコ台を開け、左右にある下部クランプ(写真-8)の赤いレバーに力を加え、爪を下ろす(写真-9)。

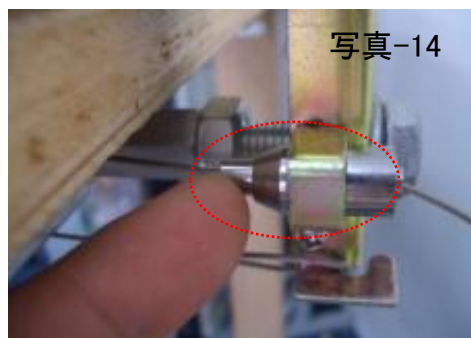


③パチンコ台の裏面から前面方向へ、ワイヤーを上板とパチンコ台の間に通し、そのワイヤーをパチンコ台木枠の板へ巻きつけるよう(写真-10)にパチンコ台裏面側へ回し、ロック部に引っ掛ける(写真-11)。

余長は、他の配線等と絡まないよう、ロック部へ通し、収納する(写真-12/13)。



※ワイヤーロックの解除は、指でロック機構をプッシュ(写真-14)。



**パチンコ台
の取外しは、
③→②→①の手順**

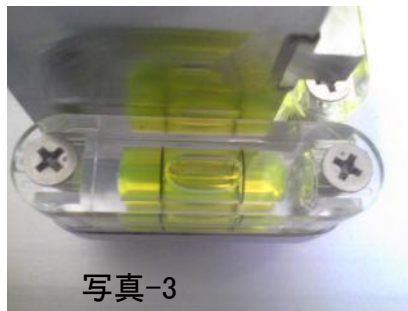
ねぶせパーフェクト較正治具、使用手順書(表面)

気泡管の狂いの確認準備

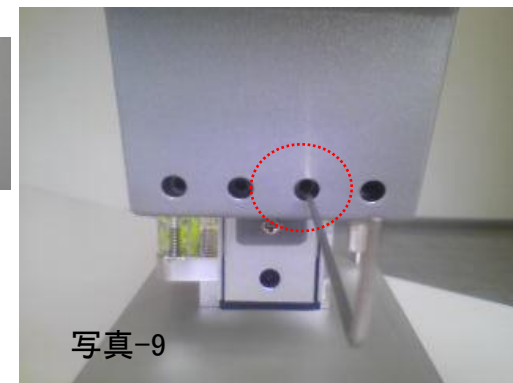
1. ねぶせパーフェクト較正治具を水平な場所へ設置する(写真-1)。



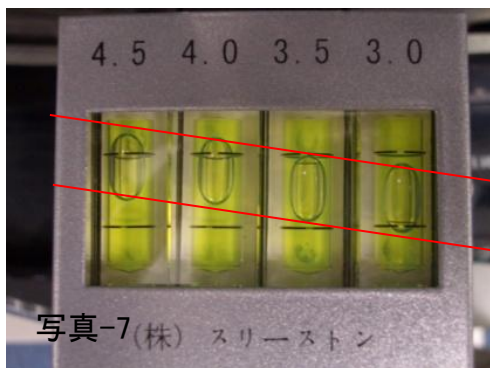
2. ねぶせパーフェクト較正治具の台座にある5つのねじ(写真-2、赤線円)を回し、左側脇及び手前の気泡管(写真-2、青線円)を気泡管内の黒い線の間に入れるよう調整し(写真-3)、治具自体の水平の状態を作る。時計回りに回すことによって、脚が伸びます。



※4の作業で、任意の傾斜における気泡管のズレ及び気泡同士の平行が取れていない場合
付属のφ 1.5mmの調整六角レンチ(写真-8)を調整孔へ挿入し(写真-9)、気泡管の調整を行う。六角レンチを時計回りに回すことによって、気泡が奥へ動きます。



4. ねぶせパーフェクト真正面上部より、測定部を覗き込み、任意の傾斜の気泡が黒線内(各気泡管)に収まっているか、また、赤線の内(斜め平行線)に、気泡が一直線に並んでいるかを確認する。(写真-7、傾斜3分5厘の計測)



今回のマニュアルは、ねぶせパーフェクトの測定可能傾斜は、デフォルト(3分、3分5厘、4分、4分5厘)仕様となっております。

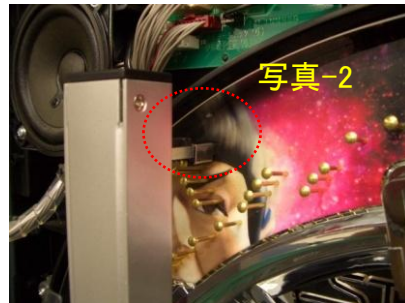
毎日の傾斜の確認作業を行う前に、ねぶせパーフェクト較正治具を用いて、必ず、測定器の狂いが発生していないか、目視で確認して下さい。

ねぶせパーフェクト、使用手順書(裏面)

セル盤(盤面)傾斜の設定準備

1.上部

ねぶせパーフェクト上部ストッパー(バネ入り)を矢印方向へ押し(写真-1)、釘の傘に乗せる写真-2)。



3.最終準備

ねぶせパーフェクトの下部足を盤面に数回当て、気泡の動きをスムーズにする。

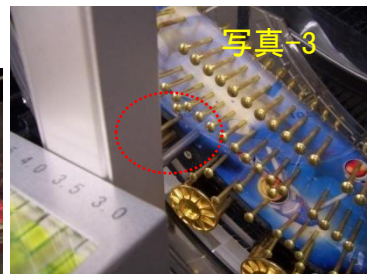
※盤面のねじれを見る為、ねぶせパーフェクトは、両面ゲージの場合、左右の端の釘。片面ゲージの場合は、左端の釘と天釘に設置する(写真-4)。

長期間設置するパチンコ台やより正確なセル盤(盤面)傾斜管理を行う場合、3台ねぶせパーフェクトを利用することをお勧め致します(写真-5)。



2.下部

稼動足を上下させ、役物や盤面の凹凸を避けた場所に足を当てる(写真-3)。



セル盤(盤面)傾斜の設定

1.ねぶせパーフェクトの気泡管部を真正面から覗き込み(写真-6)、六角レンチで傾斜を設定する(写真-7)。



2.傾斜を起こす(例:4分5厘→3分)場合⇒六角ハンドルを反時計回りに回す。

傾斜を寝かす(例:3分→4分5厘)場合⇒六角ハンドルを時計回りに回す。

※傾斜が設定出来ないとき。。

複数回パチンコ台を入替えると、遊技台の筐体の面出し等の影響で傾斜が設定出来なくなる場合が発生する。その場合は、一度、左右の傾斜を**起こしきる(反時計回り、目一杯まで回す)**、若しくは、**寝かしきる(時計回り、目一杯まで回す)**状態まで戻し、傾斜の再設定を行う。

※**傾斜設定の注意点**(正確なセル盤(盤面)を設定する為には…)

・左側から設定する場合は、左側→右側→左側、と三回にわたって、設定作業を行って下さい。但し、片側のみ回し切る、と機構自体が壊れる可能性がありますので、左右バランスよく、操作して下さい。

・六角ハンドル操作後、ねぶせパーフェクト下部足を盤面に数回当て、気泡管が上下の線の中に落ち着くまで、数秒の時間をとる。

※右の写真は、設定セル盤(盤面)傾斜が3分5厘の場合の測定写真

本資料は、両面印刷し、

ラミネート処理を施し、常備願います。



クランプ、使用説明書

本資料は、印刷し、ラミネート処理を施し、常備願います。

注意事項

- クランプを利用する際は、先ず、三つ爪部を指で、膳板に向かって軽く押し、その後、赤いレバーを押し下げようお願い致します。
- 京楽産業様の遊技台は、枠の材質がスチールの為、三つ爪がおり辛くなっておりますのが、気にせず、そのまま、レバーを押し下げて下さい。手が痛い場合は、工具等をご利用下さい。

※竹屋様のパチンコ台を設置する場合のみ

- クランプ後部のネジを反時計回りに回し(写真-1)、緩める。(回り辛い場合は、3mmの六角ドライバーを利用)。
- 三つ爪部及びレバー部全体を斜め後ろに引っ張り、土台から外す(写真-2)。その後、コースレッド等でパチンコ台を固定。

写真-1



写真-2



※パチンコ台の固定が弱い場合のみ

- 10mmの六角レンチで、固定ナットを緩める。
- 三つ爪上部のネジ穴(写真-3)に、2.5mmの六角ドライバーをいれ、爪の高さを調整する。※固過ぎると、爪がおりないので注意！
- 固定ナットを締める。

写真-3



※ニューギン様のレンタルシステム”得枠”(グレイススタイル枠)及び平和様のKABUTO枠は、枠底面自体の厚みがなく、下部固定器具クランプが使用出来ません。釘ビスによる固定が必要となります。

※パチンコ台の出面を調整したい場合のみ(傾斜に注意！)

- ラチェット部分(写真-4)を指で押さえ、ストッパーを前後に移動する。

※ラチェットのピッチは、初期設置時は、0の目盛り。移動ピッチの幅は、1.5mm刻みで、パチンコ台の前面側4目盛り、背面側5目盛り(写真-5)。

写真-4



写真-5

